

2024年8月16日

各 位

株式会社三井住友銀行

SMBCCNにおける第一号「サステナビリティ・リンク・信用状」取組について

株式会社三井住友銀行（頭取CEO：福留 朗裕、以下「三井住友銀行」）は、中国現地法人である三井住友銀行（中国）有限公司（社長：横畑 大、以下「SMBCCN」）において、お客さまのESG/SDGsへの取組サポートを目的として、遠東聯石化（揚州）有限公司（以下「遠東聯」）と初のサステナビリティ・リンク・信用状契約を締結しました。

サステナビリティ・リンク・信用状（以下「SL-L/C」）は、開設申請者のサステナビリティ戦略と合致したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPTs」）を設定し、手数料条件とSPTs に対する申請者のパフォーマンスを連動させるものです。SPTs達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動及び経済成長を促進し、支援することを目指しています。本件ではSPTs達成への動機付けとして、SPTsの達成度合いに応じて発行手数料が連動する条件となっています。

遠東聯は、化学工業業界のトップ企業として、また業界の手本として積極的に企業責任を果たすべく、率先して炭素削減に取り組んでいます。設備刷新、技術革新、人材育成などを通じて、継続的に生産過程における省エネと炭素削減を推進し、経済的、環境的、社会的な効果の一体化を実現するよう努めてきました。今般のSL-L/Cの実行についても、当社が生産部門から財務部門まで、一つの企業からグループ全体に至るまで、持続可能な発展を幅広く推進する努力と決意を表しています。

尚、本件は、Loan Market Association (LMA (※1))、Loan Syndications Trading Association (LSTA (※2)) 及びAsia Pacific Loan Market Association (APLMA (※3)) が公表する国際的な指針「サステナビリティ・リンク・ローン原則 (Sustainability Linked Loan Principles)」に基づき、外部認証機関である中誠信緑金融科技（北京）有限公司 (CCXGF (※4)) より第三者認証を取得しております。KPI・SPTs の設定の妥当性、毎期の達成状況判定の妥当性について、CCXGF より SLL 原則に基づいた検証を実施した上で運営してまいります。

三井住友銀行及びSMBCCNでは、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成に積極的に貢献してまいります。

(※1) Loan Market Association (LMA)

ロンドンを本部とし、1996年に設立されました。ヨーロッパ、中東、アフリカ地域のローン市場の拡大等を推進することを目的とし、SLL原則等を制定・公表しています。65カ国以上の約750の金融機関が加盟しており、三井住友銀行も加盟しています。

(※2) Loan Syndications and Trading Association (LSTA)

ニューヨークに本社を置く米国のローン業界団体LSTAは、1995年以来、米国のシンジケートローン市場の提唱を牽引しており、全てのローン市場参加者間の協力と調整、公正で公平な市場原則を促進し、企業ローンのアセットに対する投資化の信頼に努めています。三井住友銀行も加盟しています。

(※3) Asia Pacific Loan Market Association (APLMA)

香港に本社を置き、1998年に設立されたAPLMAは、アジア太平洋地域シンジケートローン市場で活動する機関を代表する非営利業界団体です。三井住友銀行も加盟しています。

(※4) 中誠信緑金科技（北京）有限公司（CCXGF）

CCXGFは、中誠信集団のグリーン金融サービス専門の子会社です。中国国内のグリーン金融システムの構築にいち早く携わった第三者機構の一であり、専門的かつ独立性のあるグリーン金融評価とコンサルティングサービスを提供しています。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

サステナブルソリューション部

TEL : 03-4333-6967

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。